

令和元年度9月補正予算案のポイント

豚コレラのまん延防止や融雪・長雨等による災害対策などを進めるとともに、「信州ITバレー構想」の実現に向けた取組等を実施するため、必要な補正予算を編成

《補正予算額》

一般会計	17億2654万1千円
(債務負担行為)	9億7161万9千円
電気事業会計	13億5300万円
(債務負担行為)	

《主な内容》

豚コレラのまん延防止

- ・ 本年8月専決予算に加え、豚コレラのまん延を防止するため、早期出荷等を行う養豚農家への支援や登山道等における防疫対策等を実施

県民生活の安全・安心の確保

- ・ 融雪や長雨等により発生した災害の復旧や被害の拡大防止に向けた対策を実施
- ・ 児童・生徒のけがや事故につながる恐れのある県立学校の施設・設備を整備するとともに、バス通学者が増加する特別支援学校にスクールバスを追加配備
- ・ 全国でも高い水準にある子どもの自殺等を防ぐため、高校生・教員・保護者を対象にしたワークショップ形式の講習を実施

県内産業の活性化

- ・ 今月10日策定の「信州ITバレー構想」を実現するため、IT企業等による新規プロジェクトを支援する専門人材の配置など推進体制を構築するとともに、ITウィンターフォーラム(仮称)等により国内外へのプロモーションを実施
- ・ 来月27日開設の信州まつもと空港神戸線の利用を促進

豚コレラのまん延防止

(新) 豚コレラのまん延防止 2億5198万6千円

〈農政部〉

豚コレラのまん延を防止するため、早期出荷等を行う養豚農家への支援や登山道等における防疫対策等を実施

- ・豚コレラ発生リスクを軽減するための早期出荷等を行う養豚農家への支援
- ・登山道や幹線道路等における消毒等の実施
- ・野生イノシシの豚コレラ感染確認検査等

県民生活の安全・安心の確保

長雨等で被災した道路・河川等の復旧・被害拡大防止 10億9858万8千円

〈建設部、林務部、農政部〉

(債務負担行為 7600万円)

融雪や長雨等により発生した災害の復旧や被害の拡大防止のための工事等を実施

- ・被災箇所の復旧工事等 64か所(道路、河川、砂防、治山、水路、ため池等)

県有施設の耐震化推進 3032万5千円

〈健康福祉部、警察本部〉

(債務負担行為 3億5704万8千円)

災害時に拠点となる県有施設の耐震化等を実施

- ・長野保健所 耐震化及び内部改修工事
- ・長野南警察署 耐震化及び大規模改修設計

学校生活の安全性向上 3004万1千円

〈教育委員会〉

学校生活の安全性向上のため、児童・生徒のけがや事故につながる恐れのある施設の改修や備品の更新等を実施

- ・県立高校 実習用機器等の更新(2校)
- ・特別支援学校 廊下、非常口の段差解消(3校)
- 医療的ケア用非常用自家発電機の整備(16校)

特別支援学校の通学環境整備 2711万3千円

〈教育委員会〉

バス通学者が増加する特別支援学校の通学環境を整備するため、スクールバスを追加で配備

- ・配備箇所 上田、寿台、木曾養護学校(各1台)

(新) 子どもの自殺予防等の推進 341万円

〈教育委員会〉

子どもの自殺等を防ぐため、高校生・教員・保護者を対象にしたワークショップ形式の講習を実施

- ・実施箇所 県立高校3校、特別支援学校6校

[成果目標 20歳未満の自殺死亡率: 0(令和4年)]

県内産業の活性化

(新)「信州ITバレー構想」の推進 1674万9千円

〈産業労働部〉

産学官が連携してIT人材・産業の集積を目指す「信州ITバレー構想」を実現するため、推進体制の構築や国内外へのプロモーション等を実施

- ・IT企業と大学等による新規プロジェクトを支援する専門人材の配置
- ・国内外のIT人材等との共創を促すITウィンターフォーラム（仮称）の開催
- ・首都圏のビジネスフォーラムでのPR等国内外のIT企業等誘致

〔成果目標 県内事業所のAI・IoT等導入率：50.0%（令和3年度）〕

〔成果目標 県内IT事業所の1従業員あたり売上高：2000万円（令和7年度）〕

(新) 信州まつもと空港神戸線の利用促進 1028万2千円

〈企画振興部〉

来月開設する信州まつもと空港神戸線の利用を促進するため、就航セレモニーやテレビ・新聞等での広報、同路線を利用する旅行商品の造成支援等を実施

- ・神戸線就航セレモニーの実施（10月27日（日））
- ・ビジネスや観光利用等の掘り起こしのための広報
- ・旅行商品の造成支援等

〔成果目標 神戸線の搭乗率：65.0%（令和元年度）〕

農業競争力強化のための基盤づくり 1億9717万9千円

〈農政部〉

農業競争力の強化や農業水利施設の長寿命化のため、国庫補助事業を活用し、生産基盤整備を前倒して実施

- ・生産基盤整備 13か所（農地、農業水利施設等）

その他

(新) マイナンバーカードの普及促進 292万9千円

〈企画振興部〉

マイナンバーカードの普及を促進するため、同カードを活用した国の消費活性化策等を周知

- ・取得方法の情報提供
- ・マイナンバーカードを活用した国の消費活性化策（令和2年度実施予定）の周知

〔成果目標 マイナンバーカード交付率：25.0%（令和2年度）〕

東京2020オリンピック聖火リレーの準備 2286万7千円

〈教育委員会〉

（債務負担行為 5335万6千円）

県内14市町村で実施する東京2020オリンピック聖火リレーの警備・広報等業務を委託

- ・聖火リレーの県内実施 令和2年4月2日～3日